

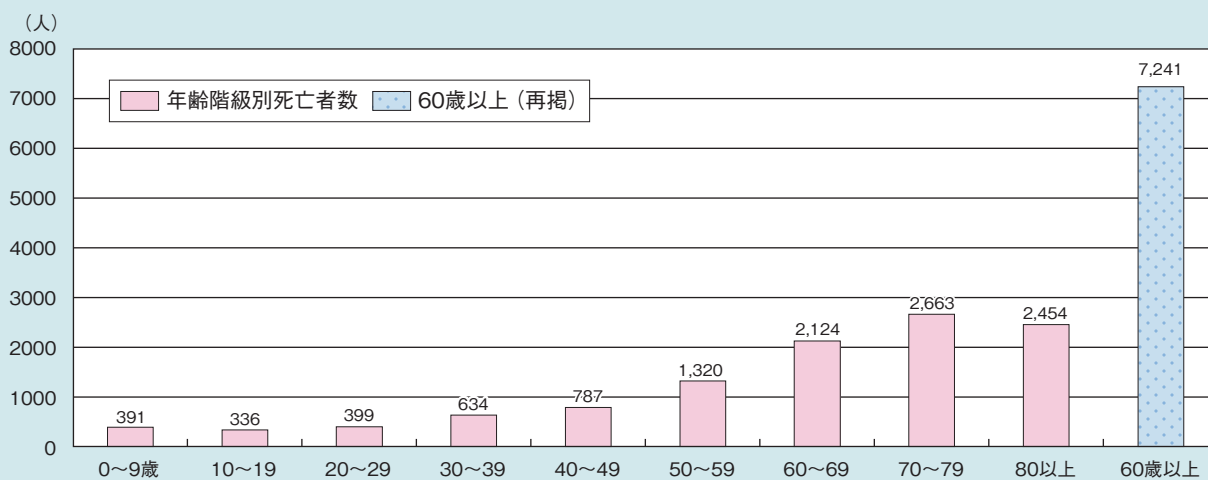
(4) 高齢者の自殺

平成21(2009)年の高齢者(65歳以上)の自殺者数は、男性が5,209人、女性が3,079人であった。依然として年間8,000人もの高齢者が自殺で命を失っている(図1-2-6-14)。

(5) 東日本大震災における高齢者の被害状況

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は「阪神・淡路大震災」を上回る未曾有の被害をもたらした。被害が大きかった岩手県、宮城県、福島県の3県で収容された死亡者は4月11日までに13,154人にのぼり、検視等を終えて年齢が判明している人は11,108人で、そのうち60歳以上の高齢者は7,241人と65.2%を占めている(図1-2-6-15)。

図1-2-6-15 年齢階級別死亡者数



警察庁「東北地方太平洋沖地震による死者の死因等について【3/11~4/11】」より
 ※検視等を終えて年齢が判明している者を集計